

受講料
無料

会場：東海道
かわさき宿交流館

戦記文学の諸相

～冥界からの声をきく～



人は戦いをどのように語り、物語に紡ぎ、死者をどのように記憶してきたのでしょうか。敗者や犠牲者の視点、異なる文化や価値観への理解を深め、平和や人権の大切さについて考えてみませんか。(全6回)

【連続講座・プログラム】 第6回は、能と雅楽による実演があります

回	日時	テーマ 及び 講師
1	9/10(木) 10時～12時	ヘレネ誘拐 ～古代世界の人々はこの事件をどう捉えていたのか～ 日本大学文理学部教授 伊藤 雅之氏
2	10/1(木) 10時～12時	秦の始皇帝と荊軻 ^{けいこ} ～平家物語「咸陽宮」より～ 学習院大学名誉教授 鶴間 和幸氏
3	10/22(木) 10時～12時	項羽と劉邦の戦い ～太平記「漢楚の戦い」より～ 学習院大学名誉教授 鶴間 和幸氏
4	11/12(木) 10時～12時	聖地をめぐる戦いと語り 十字軍とイスラム世界 日本大学文理学部講師 林 亮氏
5	11/26(木) 10時～12時	源平の闘争と「平家物語」の世界 元日本大学教授 関 幸彦氏
6	12/3(木) 10時～12時	平家物語の世界を味わう 能と雅楽により、冥界からの声をきく 喜多流能楽師 中村邦生氏・長島茂氏 (特非)上野雅楽会代表 野田 知宏氏 【解説】元日本大学教授 関 幸彦氏



日程 2026(令和8)年 9/10・10/1・10/22・11/12・11/26・12/3

時間 10時～12時 (開場は9時40分頃の予定です。) 全て木曜日

会場 東海道かわさき宿交流館 4階 集会室
(川崎区本町1-8-4) 建物内にエレベーターがあります。

対象・定員 興味のある方50人(原則としてすべての回に参加可能な方)
※第6回のみ参加も受付

受講料 無料

申込 8月13日(木)10時から (先着順)
幸市民館のホームページまたはこちらから ⇒

問合せ 川崎市幸市民館(川崎市幸区戸手本町 1-11-2 幸文化センター内)
電話 044-541-3910 (休館日のぞく)9時～17時



講師プロフィール

いとう まさゆき
伊藤 雅之氏



第1回 (9/10)

日本大学文理学部史学科教授。
専攻は西洋古代史。

主な著書・論文に『第一次マケドニア戦争とローマ・ヘレニズム諸国の外交』(山川出版社)、『A Reconsideration of the Chronology of a Decree of Abdera (Syll.³ 656) and the Introduction of the Concept of Roman Patronage to the Greeks in the Second Century BC』(The Journal of Hellenic Studies vol. 141)など。

つるま かずゆき
鶴間 和幸氏



第2回(10/1) 第3回(10/22)

学習院大学名誉教授。

専攻は東洋史。元日本秦漢史学会会長。劇場版『キングダム』の中国史監修をつとめる。主な著書に『始皇帝の戦争と将軍たち 秦の中華統一を支えた近臣集団』(朝日新書)『新説 始皇帝学』(カンゼン)『人間・始皇帝』(岩波新書)『秦漢帝国へのアプローチ』(山川出版社)『ファーストエンペラーの遺産 秦漢帝国』(講談社学術文庫)など多数。

はやし りょう
林 亮氏



第4回 (11/12)

日本大学文理学部史学科講師。

専攻は西洋中世史。主な論文に「中世ヨーロッパにおける古代ローマ軍の記憶の継承と受容についてーウエグティウス『軍事覚書』の検討を中心にー」『史叢』など。主な共著・翻訳に『侠(きょう)の歴史 西洋編』(清水書院)『騎士道百科図鑑』(悠書館)など。

せき ゆきひこ
関 幸彦氏



第5回(11/26) 第6回 (12/3)

元日本大学教授。

かわさき市民アカデミー副学長。専攻は日本中世史。近年は中世・東国武士団の諸相・中世芸能論を研究している。主な著書に『鎌倉殿誕生』(山川出版社)、『その後の東国武士団』『敗者たちの中世争乱』(吉川弘文館)『藤原道長と紫式部』(朝日新聞出版)『刀伊の入寇』(中央公論新社)『恋する武士 色と権力の日本中世史』(講談社学術文庫)など。



アクセス 東海道かわさき宿交流館

電車 JR東海道線、京浜東北線、南武線
川崎駅中央東口、もしくは北口東より
徒歩約10分

京浜急行電鉄線:京急川崎駅より徒歩約6分

住所:川崎区本町1丁目8番地4

電話:044-280-7321

(開館時間9時~17時、月曜休み)

※講座の内容に関するお問い合わせは、
幸区生涯学習支援課(幸市民館)まで。